

調査報告書サマリー

～2019年版 全プリンタ/全MFP市場分析レポート～

『新たな局面に向かう全プリンタ/全複合機市場の現状と将来分析』

マルチクライアントレポート

＝米中の貿易摩擦問題等が世界経済にマイナス影響を与えつつあるが、プリンタ/MFP業界も生産拠点の移管を余儀なくされるなど、様々な対応を迫られている。また、先進国を中心にこれまで以上のペーパーレス化の進行、アフター売上の減少など市場規模全体が縮小に向かいつつある中、今後業界各社がどのような対策、戦略を打って出るのか、などを分析してレポートするとともに、各メーカー/ベンダーのベンチマーク調査を通じて市場、業界の最新動向を、全世界各地域別スピード・サイズ別、生産地別等多岐にわたる詳細な調査項目に基づき調査分析し今後の市場の方向性を予測＝

2019年版

株式会社 **インターウォッチ**

東京都千代田区神田須田町1-8

パールビル



TEL 03-3526-6461

FAX 03-3526-6462

Interwatch@iwco.co.jp

《レポート発刊にあたって》

2020年代を迎えつつある現在、米中貿易摩擦問題はじめ、英国のEU離脱(ブレグジット)問題に伴う欧州の変動等により世界経済は更に不透明感が増している。これまでは好調な世界経済に支えられていたが、プリンタ/MFP業界にもマイナスインパクトも出始めつつある。まずは中国の生産拠点に関して影響が既に出ている。これは中国への制裁関税「第4弾」の対象に複写機・複合機が含まれているため、生産移管で各メーカーはマイナス影響を抑える動きを見せている。米国市場向けは中国以外のタイ、ベトナム、マレーシアへの生産拠点シフトが本格化していることでサプライチェーンの変化がみられている。これまでグローバル構築されてきたSCMの見直し、ユーザー側においてもMPSの見直しがそれぞれ求められているといえ、大きな変化の波が予測される。

レーザープリンタ/MFP市場においては、業種、業務用途向けのプリンタは減少傾向にあるものの、底堅い需要を維持している。但し、2019年に入ってから欧州・中東地域などのEMEA地域においてはサードパーティ品の侵食率が徐々に上昇、純正率の高い米国も同様の傾向が生じてきており、純正消耗品によって事業利益を稼いでいる各メーカーにとっては再び深刻な状況が生まれつつあり、対応策が求められている。また、海外メーカーを含む参入メーカー各社がローエンドセグメントの市場からハイエンドへのシフトを進めている中、中国のPantumブランドの他にも2019年はCumtenn、Elean、Deliなど中国プリンターベンダーの自社開発と謳うローエンドセグメントのブランドが続々と発表されている他、Lenovoも同様の国産化シフトをしてきている。

複写機・複合機市場においては、米国をはじめとする先進国市場におけるPVの減少がアフター売上にマイナス影響を与えており、また、リプレース期間が伸びていることから年間の出荷台数にも影響を与えている。

さらに、韓国シンドによるエンジンOEMで中国メーカー(HGOA)のA3複写機・複合機が中国政府に入札するなど、プリンタ同様に中国メーカーによる新規市場参入も目が離せない。

ハードや消耗品の売上の落ち込み分を補うため新たな収益源とするべく各社が取り組んでいるのがソリューション分野である。複写機/複合機と各種クラウドサービス上のアプリケーションサービスと連携したサブスクリプションモデルのソリューション課金なども展開されてきており、各社の新サービス展開も着目点である。

ビジネスインクジェットにおいては、タンクモデルのレーザー市場への侵食度合い、A3インクジェットMFPの複写機・複合機市場への侵食度合いなども引き続き追いかけていく必要がある。本レポートでは、各市場で展開するメーカー/ベンダーの最新の状況をベンチマーク的に調査することで、激変しつつあるプリンタ事業とMFP事業の将来展望を探っていくものである。

A. 調査対象品目

1. カラーレーザー/LED プリンタ/MFP
2. モノクロレーザー/LED プリンタ/MFP
3. カラーMFP /PPC
4. モノクロデジタル MFP /PPC
5. アナログ PPC
6. インクジェットプリンタ/MFP
7. インパクトドットプリンタ
8. 熱転写プリンタ
9. プロダクションプリンタ

B. 調査方法

1. 調査対象先に対する直接訪問面接インタビュー。
2. 弊社蓄積データの活用。
3. 公開されている統計等のオープンデータ。

C. 調査対象範囲

調査対象範囲は 2014 年～2021 年とする。

D. 調査概略

1. 調査形態、及び提供サービス、報告書
 - 1) 本調査はマルチクライアントによる調査である。
 - 2) ご希望により報告書刊行後、報告会を実施。
 - 3) 報告書を購入していただいたクライアントに対する、問い合わせによるアフターサービス。
2. 調査期間
2019 年 9 月～2019 年 11 月
3. 調査報告書刊行
2019 年 12 月 9 日
4. 調査報告書価格
¥ 450,000— (消費税別途)

《目次》

A. 全体分析編

1. ワールドワイドの全プリンタ/全 MFP 市場推移 (2018 年~2022 年)	1
1) 全体市場	1
2) プリンタ/MFP 市場全体推移 (実績と予測) について	2
2) 全体金額	3
~2032 年までの全世界市場予測について(参考)~	4
1) カラーレーザープリンタとモノクロレーザープリンタ対比	4
2) カラーレーザーMFP とモノクロレーザーMFP 対比	5
3) A3 カラーMFP/PPC と A3 モノクロ MFP/PPC 対比	6
4) レーザーMFP 計と MFP/PPC 計対比	7
5) レーザープリンタ/MFP 計とビジネスインクジェットプリンタ/MFP 計対比	8
2. 地域別印字方式プリンタ/MFP 市場推移	9
1) 日本市場	9
2) 北米市場	10
3) 欧州市場	11
4) その他市場	12
【プリンタ/複合機業界主要他社動向と相関関係】	13
【先進国、新興国におけるレーザープリンタ/MFP の現在、 今後のイメージ (ポイントのみ)】	14
3. ワールドワイドにおけるレーザー/LED、PPC のシングル、MFP 別出荷推移	15
1) レーザー/LED プリンタ(SFP+A4MFP)主要エンジンメーカー別出荷推移	15
2) レーザー/LED プリンタ(SFP)エンジンメーカー別出荷推移	16
3) レーザー(MFP)主要エンジンメーカー別出荷推移	17
4) MFP/PPC メーカー別出荷荷推移(A3)	18
5) モノクロレーザー/LED プリンタのエンジンメーカー別出荷数量推移 (ワールドワイド市場)	19
4. レーザーMFP のワールドワイドにおける出荷推移	20
1) A4 レーザーMFP のカラー/モノクロ別出荷推移	20
2) A4 カラーレーザーMFP のメーカー(ブランド)別出荷推移	21
3) A4 モノクロレーザーMFP のメーカー(ブランド)別出荷推移	21
4) A3 カラーレーザーMFP (プリンタベース MFP) の出荷推移	22
5) A4 カラーMFP (コピーベース MFP) 出荷推移	23
6) A4 モノクロ MFP (コピーベース MFP) 出荷推移	23
(参考) レーザープリンタ/MFP のサイズ別/カラーモノクロ別出荷推移(全世界)	24
(参考) PPC/MFP のサイズ別/カラーモノクロ別出荷推移 (全世界)	25
5. 電子写真方式におけるレーザーと LED のプリンタ・MFP 出荷推移と予測	26
6. 各社の市場動向・今後の方向性	27
1) レーザープリンタメーカー	27

2) MFP メーカー	29
3) IJ メーカー	31
7. 主要メーカー生産拠点別生産台数推移	32
1) レーザー/LED プリンタ	32
2) インクジェット	34
3) MFP/PPC(複写機系)	35
【電子写真業界の本体・消耗品・パーツ・サービス・オプション・ 保守別各売上高推移と予測について (2018年～2020年予測)】	38
8. 主要各メーカーの開発組織比較一覧	39
1) レーザー/LED プリンタ	39
(1) キヤノン	39
(2) 富士ゼロックス	40
(3) ブラザー工業	41
(4) 沖データ	42
(5) 京セラドキュメントソリューションズ	43
(6) リコー	43
2) MFP/PPC (複写機系)	44
(1) リコー	44
(2) キヤノン	44
(3) コニカミノルタ	45
(4) 東芝テック	45
(5) 京セラドキュメントソリューションズ	46
9. HP、Xerox の最新動向と今後の業界再編について	47
10. 中国ブランドのレーザープリンタ/MFPについて	53

B. 各印字方式別プリンタ市場の分析と今後の方向性

I. カラーレーザー/LED プリンタ市場	57
1. 市場動向	57
1) 全体出荷台数	57
2) 地域別出荷台数	58
3) メーカー別全体出荷台数	59
4) 地域別メーカー別出荷台数	60
(1) 国内	60
(2) 海外	61
5) 地域別全体生産台数	62
6) 地域別メーカー別生産台数	63
(1) 全体 (2) 日本 (3) 中国	63
(4) アジア (5) 北米 (6) 欧州	64
(7) その他	65
2. 個別メーカー動向	66

1) キヤノン	66
2) 富士ゼロックス	68
3) 沖データ	70
4) コニカミノルタ	72
5) カシオ計算機	74
6) リコー	76
7) 京セラドキュメントソリューションズ	78
8) hp (旧サムスン電子)	80
9) ブラザー工業	82
10) Ninestar (旧レックスマーク)	84
11) Ninestar (Pantum)	86
II. モノクロレーザープリンタ市場	89
1. 市場動向	89
1) 全体出荷数量	89
2) 地域別生産台数	90
3) 地域別メーカー別生産台数	91
(1) 全体 (2) 日本 (3) 中国	91
(4) アジア (5) 北米 (6) 欧州	92
(7) その他	93
4) サイズ別地域別出荷台数	94
(1) 全体	94
(2) A3	95
(3) A4	96
5) サイズ別セグメント別別出荷台数	97
(1) 全体	97
(2) A3	98
(3) A4	99
6) 地域別サイズ別セグメント別出荷台数	100
(1) 日本	100
(2) 北米	101
(3) 欧州	102
(4) その他	103
7) モノクロレーザー/LED プリンタのエンジンメーカー別出荷数量推移	104
(1) 全体出荷台数	104
(2) 全体出荷金額	105
(3) A3 出荷台数	106
(4) A4 出荷台数	107
8) 地域別サイズ別エンジンメーカー別セグメント別出荷台数	108
(1) 日本	108
(2) 北米	114

(3) 欧州	120
(4) その他	126
2. 個別メーカー動向	1

各社共通

1. 全体コメント 2. MFP の方向性、MFP の機能別市場推移 3. 生産拠点の動向 4. OEM 先の動向 5. カラー機の動向 6. コントローラ/ソフトウェアの動向 7. 今後の新製品開発の動向 8. 消耗品ビジネスの動向 9. 開発体制の状況 10. 会社財務情報・事業分野別財務情報
--

1) キヤノン	132
2) 富士ゼロックス	142
3) ブラザー工業	153
4) 沖データ	161
5) 京セラドキュメントソリューションズ	171
6) リコー	182
7) hp (旧サムスン電子)	194
8) Ninestar (旧レックスマーク)	203
9) Ninestar(Pantum)	211
10) 他	216
《中国メーカーによるレーザープリンタ開発の最新動向について》	221

III. カラーデジタル MFP/PPC 市場

1. 全体動向	225
1) 全体出荷台数	225
2) 地域別出荷台数	226
3) メーカー別出荷台数	227
4) 地域別・サイズ別・メーカー別出荷台数	228
(1) A3	228
①全体	228
②日本	229
(参考)カラーMFP/PPC の主要モデル国内販売台数 2018 年	230
③北米	234
④欧州	235
⑤その他	236
(2) A4	237
①全体	237
②日本	238
③北米	239
④欧州	240
⑤その他	241
2. 個別メーカー動向	242

1) リコー	242
2) キヤノン	244
3) 富士ゼロックス	246
4) コニカミノルタ	248
5) シャープ	250
6) 東芝テック	252
7) 京セラドキュメントソリューションズ	254
8) hp (旧サムスン電子)	256
IV. モノクロデジタルMFP/PPC市場	259
1. 全体動向	239
1) 全体出荷数量	259
2) 地域別生産台数	260
3) 地域別メーカー別生産台数	261
(1) 全体 (2) 日本 (3) 中国	261
(4) アジア (5) 北米 (6) 欧州	262
(7) その他	263
4) サイズ別地域別出荷動向	264
(1) 全体	264
(2) A3	265
(3) A4	266
5) サイズ別セグメント別出荷台数	267
(1) 全体 (A3+A4)	267
(2) A3	268
(3) A4	269
6) 地域別サイズ別セグメント別出荷台数	270
(1) 日本	270
(2) 北米地域	271
(3) 欧州地域	272
(4) その他地域	273
7) サイズ別メーカー別出荷量	274
(1) 全体出荷台数	274
(2) 全体出荷金額	275
(3) A3 出荷台数	276
(4) A4 出荷台数	277
8) 地域別サイズ別メーカー別スピード別出荷量推移	278
(1) 日本	278
(2) 北米	285
(3) 欧州	291
(4) その他	297
2. 個別メーカー動向	305

各社共通

1. 全体コメント 2. 生産拠点の動向 3. OEM 先の動向 4. カラー機の動向
5. コントローラ/ソフトウェアの動向 6. 今後の新製品開発の動向
7. 消耗品ビジネスの動向 8. 会社財務情報・事業分野別財務情報 9. 開発体制の状況

1) リコー	305
2) キヤノン	313
3) 富士ゼロックス	321
4) コニカミノルタ	331
5) シャープ	343
6) 東芝テック	353
7) 京セラドキュメントソリューションズ	361
8) hp (旧サムスン電子)	369
9) 中国その他メーカー	376
10) Xerox	379

V. インクジェットプリンタ市場 381

1. インクジェットプリンタ全体動向	381
1) メーカー別全体出荷数量	381
2) 地域別別出荷台数	382
2. CISS タイプインクジェットプリンタ市場推移	383
1) メーカー別全体出荷数量	383
2) メーカー別・地域別別出荷台数	384
3. 個別メーカー動向	385
1) ヒューレット・パッカー	385
2) セイコーエプソン	386
3) キヤノン	387
4) リコー	388
5) その他メーカー	389

VI. インクジェット MFP/FAX 市場 391

1. 全体動向	391
1) メーカー別全体出荷数量	391
2) 地域別サイズ別出荷台数	392
2. 個別メーカー動向	393

各社共通

1. 全体コメント 2. MFP の方向性・MFP の機能別比率市場推移 3. 生産拠点の動向
4. OEM 先の動向 5. 消耗品ビジネスの動向 6. 開発体制の状況
7. 今後の新製品開発動向

3) キヤノン	402
4) ブラザー工業	406

5) リコー	408
6) その他のメーカー	409
(参考) レックスマーク	410
VII. インパクトドットプリンタ市場	411
1. 全体動向	411
1) 全体出荷数量	411
2) 地域別出荷数量	412
3) 地域別メーカー別出荷数量	414
付録. 主要 OEM・供給関係推移 (2018年11月現在)	421
1. 国内プリンタ/MFP市場における OEM 関連について	421
2. 主要 OEM 関連一覧	426
MFP 定義	431

《お申込書》

資料名	2019年版全プリンタ/全MFP/全PPC市場分析レポート 『新たな局面に向かう全プリンタ/全複合機市場の現状と将来分析』		
貴社名			
所属			
お名前			
TEL/FAX			
E-Mail	@		
お申込み日	年	月	日

上記欄にご記入の上、FAX、または郵送、E-mailにてお送りください。
お電話でのお問い合わせでも結構です。

株式会社インターウォッチ

野村哲夫

interwatch@iwco.co.jp

TEL : 03-3526-6461

FAX : 03-3526-6462